



# ワイヤレス自動 QoS

- 自動 QoS について (1 ページ)
  - ワイヤレス自動 QoS の設定方法 (2 ページ)

## 自動 QoS について

ワイヤレス自動 QoS は、ワイヤレス QoS 機能の展開を自動化します。事前定義された一連のプロファイルが含まれており、顧客はこれを変更してさまざまなトラフィックフローに優先順位を付けることができます。自動 QoS はトラフィックを照合し、各一致パケットを qos-group に割り当てます。これにより、出力ポリシー マップは、プライオリティ キューを含む特定のキューに、特定の qos-group を配置できます。

### 自動 QoS ポリシー設定

表 1: 自動 QoS ポリシー設定

モード	クライアント入力	クライアント出力	BSSID 入力	BSSID 出力	ポート入力	ポート出力	無線機
音声	該当なし	該当なし	P3	P4	該当なし	P7	ACM
Guest	該当なし	該当なし	P5	P6	該当なし	P7	
ファストレーン	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし	P7	edca-parameters fastlane
エンタープライズ AVC	該当なし	該当なし	P1	P2	該当なし	P7	
P1				AutoQos-4.0-wlan-ET-SSID-Input-AVC-Policy			
P2				AutoQos-4.0-wlan-ET-SSID-Output-Policy			

P3	platinum-up
P4	platinum
P5	AutoQos-4.0-wlan-GT-SSID-Input-Policy
P6	AutoQos-4.0-wlan-GT-SSID-Output-Policy
P7	AutoQos-4.0-wlan-Port-Output-Policy

## ワイヤレス自動 QoS の設定方法

### プロファイル ポリシーのワイヤレス自動 QoS の設定

プロファイル ポリシーの自動 QoS を有効にすることができます。

#### 手順

	コマンドまたはアクション	目的
ステップ 1	<b>enable</b> 例： デバイス# <b>enable</b>	特権 EXEC モードを有効にします。パスワードを入力します（要求された場合）。
ステップ 2	<b>wireless autoqos policy-profile</b> <b>policy-name mode { enterprise-avc   fastlane</b> <b>  guest   voice}</b> 例： デバイス# <b>wireless autoqos</b> <b>policy-profile test-profile mode voice</b>	自動 QoS ワイヤレス ポリシーを設定します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>• <b>enterprise-avc</b> : 自動 QoS ワイヤレス エンタープライズ AVC ポリシーを有効にします。</li> <li>• <b>fastlane</b> : 自動 QoS ワイヤレス fastlane ポリシーを有効にします。</li> <li>• <b>guest</b> : 自動 QoS ワイヤレスゲストポリシーを有効にします。</li> <li>• <b>voice</b> : 自動 QoS ワイヤレス音声ポリシーを有効にします。</li> </ul> (注) 自動 QoS MIB 属性は、サービス ポリシーの完全な機能をサポートしていません。サービス ポリシーは手動で設定する必要があります。現在は自動 QoS モードのみがサポートされています。

## 次のタスク



- (注) 自動 QoS を有効にした後、ポリシーがインストールされるまで数秒待ってから、必要に応じて自動 QoS ポリシー マップの変更を試みるか、変更が拒否された場合は再実行します。

## ワイヤレス自動 QoS の無効化

ワイヤレス自動 QoS をグローバルに無効化する手順は次のとおりです。

### 手順

	コマンドまたはアクション	目的
ステップ 1	<b>enable</b> 例： デバイス# <b>enable</b>	特権 EXEC モードを有効にします。パスワードを入力します（要求された場合）。
ステップ 2	<b>shutdown</b> 例： デバイス# <b>shutdown</b>	ポリシー プロファイルをシャットダウンします。
ステップ 3	<b>wireless autoqos disable</b> 例： デバイス# <b>wireless autoqos disable</b>	ワイヤレス自動 QoS をグローバルに無効化します。
ステップ 4	<b>[no] shutdown</b> 例： デバイス# <b>no shutdown</b>	ワイヤレス ポリシー プロファイルを有効にします。

## 自動 QoS 設定のロールバック (GUI)

### 手順

- ステップ 1 [Configuration] > [Services] > [QoS] を選択します。  
 ステップ 2 [Disable AutoQoS] をクリックします。  
 ステップ 3 確認のために [はい (Yes) ] をクリックします。

## 自動 QoS 設定のロールバック

始める前に



(注) 自動 QoS MIB 属性は、サービス ポリシーの完全な機能をサポートしていません。現在は自動 QoS モードのみがサポートされています。サービス ポリシーは手動で設定する必要があります。

手順

	コマンドまたはアクション	目的
ステップ 1	<b>enable</b> 例： デバイス <b>enable</b>	特権 EXEC モードを有効にします。パスワードを入力します（要求された場合）。
ステップ 2	<b>clear platform software autoqos config template { enterprise_avc   guest}</b> 例： デバイス# <b>clear platform software autoqos config template guest</b>	自動 QoS 設定をリセットします。 <ul style="list-style-type: none"> <li>• enterprise-avc：自動 QoS エンタープライズ AVC ポリシーテンプレートをリセットします。</li> <li>• guest：自動 QoS ゲストポリシーテンプレートをリセットします。</li> </ul>

## ワイヤレス自動 QoS ポリシープロファイルのクリア (GUI)

手順

- ステップ 1 [Configuration] > [Tags & Profiles] > [Policy] を選択します。
- ステップ 2 [Policy Profile Name] をクリックします。
- ステップ 3 [QOS and AVC] タブに移動します。
- ステップ 4 [Auto Qos] ドロップダウンリストから、[None] を選択します。
- ステップ 5 [Update & Apply to Device] をクリックします。

## ワイヤレス自動 QoS ポリシー プロファイルのクリア

### 手順

	コマンドまたはアクション	目的
ステップ 1	<b>enable</b> 例： デバイス# <b>enable</b>	特権 EXEC モードを有効にします。パスワードを入力します（要求された場合）。
ステップ 2	<b>shutdown</b> 例： デバイス# <b>shutdown</b>	ポリシー プロファイルをシャットダウンします。
ステップ 3	<b>wireless autoqos policy-profile policy-name mode clear</b> 例： デバイス# <b>wireless autoqos policy-profile test-profile mode clear</b>	設定されている自動 QoS ワイヤレス ポリシーをクリアします。
ステップ 4	<b>[no] shutdown</b> 例： no shutdown	ワイヤレス ポリシー プロファイルを有効にします。

## ポリシー プロファイルの自動 QoS の表示

### 始める前に

自動 QoS は、ローカルモードと Flex モードでサポートされています。自動 QoS により、テンプレートに応じて一連のポリシーと無線の設定が設定されます。自動 QoS によって設定されたサービスポリシーはオーバーライドできます。最新の設定が有効になり、AAA オーバーライドポリシーが最も優先されます。

### 手順

	コマンドまたはアクション	目的
ステップ 1	<b>enable</b> 例： デバイス# <b>enable</b>	特権 EXEC モードを有効にします。パスワードを入力します（要求された場合）。
ステップ 2	<b>show wireless profile policy detailed policy-profile-name</b> 例：	ポリシー プロファイル詳細パラメータを表示します。

	コマンドまたはアクション	目的
	デバイス# <code>show wireless profile policy detailed testqos</code>	